

高速道路は、古くなったらどうするの？



ひがし に ほん こうそくどうろ
東日本高速道路
株式会社
http://www.e-nexco.co.jp/

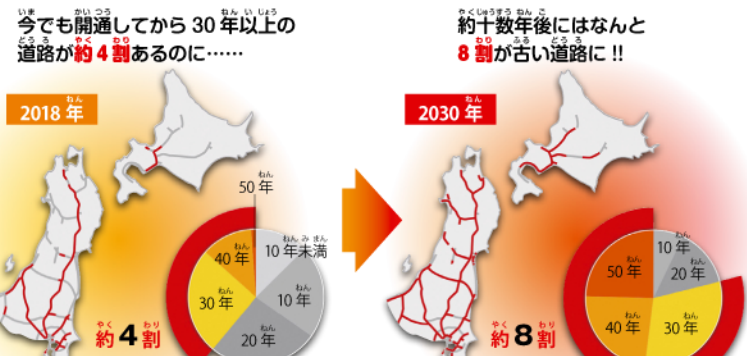
日本に高速道路が誕生して50年以上が過ぎました。今では私たちの生活や経済活動を支えるうえで欠かせないものとなっています。しかし、年月とともに古くなり、傷んだ高速道路は、これからどうなるのでしょうか？ NEXCO 東日本に教えてもらいました。
※NEXCO 東日本は、東日本高速道路株式会社の愛称

A ふだんの点検や修理とは別に、高速道路を抜本的に
良くする「リニューアルプロジェクト」をおこなっているよ！

高速道路の今① 老朽化が進んでいる！ ●高速道路が開通してからの年数の推移 (NEXCO 東日本管内の場合)

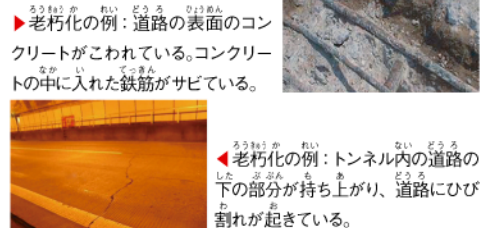
右の図を見ましょう。みなさんが車の運転免許を持てる年齢になった2030年、高速道路の8割は開通して30年以上と古くなっています（老朽化）。このまま放置していると、老朽化した高速道路ばかりになってしまいます。

古い
高速道路だらけに
なっちゃうんだー!!



高速道路の今② 老朽化が早まる原因とは？

高速道路の老朽化は、大型車が増えるなどといった原因も加わり、さらに早まっています。



老朽化の原因① 大きな車が増え、重さが負担に



老朽化の原因② やたらと重い、違法な車



老朽化の原因③ 「凍結防止剤(塩)」によるサビ



老朽化の原因④ 気象の変化や厳しい自然



高速道路の未来 リニューアルでさらに良くなる

古くなった高速道路を、最新の材料や技術によって高い性能をそなえた高速道路に更新することを「高速道路リニューアルプロジェクト」と呼んでいます。このプロジェクトによって、高速道路は新しくなり、長持ちするようになります。

床版の取替
▲通行する車を支えている床版を、より長持ちする高性能のコンクリート床版に取り替える。

防水層の施工
▲コンクリート床版を取り替えたり、高性能の防水層をつくる。これで、老朽化をおさえることができる。

橋梁の補強
▲金属疲労を起こしてヒビが入った桁を補強する。

道路の斜面
▲道路の斜面には、土を崩れにくくするグラウンドアンカーという船のイカリのような金属が打たれている。腐りにくいグラウンドアンカーを新しく打ち足していく。

トンネル
インバート設置
インバートなし
インバートの設置
▲さまざまな方向から力がかかっているトンネル。トンネルの底面をコンクリートでつなぐ（インバートの設置）と、より強い構造になり安定性が高くなる。

橋梁
舗装
防水層
床版
桁
橋脚

高速道路リニューアルプロジェクトは、さまざまな道路施設（橋やトンネルなど）で進められています！

高速道路は生まれ変わります！

答えてくれた人 NEXCO 東日本
保全部 保全課 松本大輔さん

NEXCO 東日本では、「高速道路リニューアルプロジェクト」の取り組みを進めています。古くなったり大きな車が増えることで傷んだ高速道路は、これまでは部分的な補修を繰り返してきましたが、それでは改善できません。高速道路リニューアルプロジェクトでは、最新の材料や技術で橋を架け替えるなど抜本的な補修を行うことにより、高速道路の寿命を延ばすことができます。しかし、通常の工事に比べ大規模な規制を行うこともあり、ご迷惑をおかけすることもあります。

「安全」「安心」「快適」「便利」な高速道路を将来にわたって長くご利用していただくために必要な工事ですので、ご理解・ご協力、よろしくお願いします。

